



\フレッシュ/ふれあい/ネット



もぎたて

サンスポート

サンスポート佐久 開設10周年!

Photo: あいとぴあ臼田
支所長 井出 泰章Photo: あいとぴあ臼田
支所長 井出 泰章

サンスポート佐久10周年を迎えて

長野県障がい者福祉センター 所長 佐藤 靖



サンスポート佐久は、長野県障がい者福祉センター「サンアップル」のサテライト事業所として平成21年10月にオープンし、おかげをもちまして新時代「令和」の幕明けとともに今年10周年を迎えました。

長野県障がい者福祉センターが長野市に平成10年4月、長野冬季オリンピック・パラリンピック開催年に開所し、その後、県内全地域での障がい者スポーツ・レクリエーション支援及び普及振興を目的に、サテライト事業所「サンスポート」を平成15年8月に南信地域の駒ヶ根市、平成18年11月に中信地域の松本市に続き、平成21年10月に東信地域を活動範囲として佐久市に設置しました。

開設あたりましては、佐久市ならびに市社会福祉協議会など多くの関係者からご協力を賜り、市総合福祉センター「あいとぴあ臼田」内に事務所をお借りして活動をスタートいたしました。

サンスポート佐久は独自の体育施設を持たず、福祉施設や団体等からの要望に応じ皆さまの地域に出向き、地元の地域資源（体育館・プール・公園や公民館等）を活用しスポーツ教室や各種競技大会、記録会などを開催し、研修会や各種団体への講師派遣により、障がい者スポーツの理解と普及振興に努めてまいりました。また地域で活動されているスポーツ指導員の皆様や学生等を対象に「サポートスタッフ講習会」を開催し、実施する事業に支援スタッフとしてご協力いただいております。

この度、こうして無事に10周年を迎えるにあたり、ご利用いただいております皆さまはもちろん、関係団体・機関をはじめ、地域スポーツ支援リーダー・サポートスタッフの皆さんに心より御礼申し上げます。

東京オリンピック・パラリンピックや2027年の長野県開催が決定している全国障害者スポーツ大会により、障がい者スポーツへの関心や機運は高まりを増しております。こうした機会をとらえ醸成を図るとともに、さらなる今後に向けて、障がいのある方、ない方の枠を超えて、より多くの方が身近な地域の中で、いつでもどこでもスポーツをはじめとする活動を、仲間と共に楽しむことができる地域づくりに努めてまいりますので、今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

「サンスポート佐久」開設10周年に寄せて

長野県 東信教育事務所長 伝田 隆



開設10周年、おめでとうございます。

サンスポート佐久におかれましては、開設以来、東信地域のニーズに対応すべく障がい者スポーツの振興に努めていただいておりますことに心より敬意を表します。スポーツの機会が一過性のイベントにとどまるのではなく、「スポーツを通した人と人の出会い」、「継続できるスポーツ交流の場」となることを願い、「地域に出向く」ことを大切にされているサンスポート佐久の提供するサービスは、誰もが笑顔で輝く持続可能な社会に向けてなくてはならない存在です。

東信教育事務所といたしましても、地域のスポーツ推進委員の皆さんにさらに障がい者スポーツ振興に協力していただけるように、サンスポート佐久と連携しながら研修会等の事業を進めてまいります。今後もサンスポート佐久の取組が、総合型地域スポーツクラブ、社会福祉協議会や行政などの連携により、地域の方々を巻き込んだ障がい者スポーツの発展につながっていくことをご期待してお祝いの言葉とさせていただきます。



画:陽だまりの家 市川 輝海

開設10周年に寄せて

金
土
金
ト
レ
イ
チ
ア
ラ
イ
カ
ル
ス
テ
ム
ソ
リ
ュ
シ
ョ
ン

岩村田共同作業センター 萩原 一真

サンスポーツ佐久の開所から10年！時の流れの早さを感じています。障がい者スポーツ先進地・長野県の牽引役であるサンアップルのサテライト組織が東信エリアにもできると聞き、折しも障がいの有無に関わらず皆がスポーツを楽しめる地域を作ろうと取り組み始めた私ども東御市は、サンスポーツ佐久を大いに頼り、ユニバーサルスポーツが定着する地域に導いていただきました。

これまでの地道な積み重ねと2020年の時流から、サンスポーツ佐久・サンアップルが理想とする東信エリア・長野県になるよう、私どもも微力ながら頑張りたいと思いますので、変わらずご指導・ご支援をよろしくお願いします。

公益財団法人身体教育医学研究所 所長 岡田 真平

日頃、ふれあいさなだ館をご利用いただきまして誠にありがとうございます。皆様の活動は利用者より、ご好評をいただいております。この支援活動の輪が広がるよう当館もサポートしていきたいと考えます。今後につきましては、未来のオリンピック選手育成をめざして共にがんばりましょう。

ふれあいさなだ館 支配人 横澤 宏

10周年記念おめでとうございます。そして佐久の地に開設していただき本当にありがとうございます。

開設に当たっては多くの関係者の皆様のご支援ご協力があつたように思います。市町村は、平成の大合併から数年という時期で何となくまだ落ち着かない慌ただしい時期だったように記憶しています。障がい者支援法やサービス体系が大きく変わり、また、ノーマライゼーションが盛んに言われ大きく変化の兆しが出てきた時でもありました。今まで長野まで行かなければならなかつたのが身近で支援が受けられる、こんなうれしい事はありません。期待も大きかったです。なかなかスポーツをやる機会に恵まれなかつた人たちが、自分の体の状況にあつたスポーツを楽しみ、また交流して日常生活の中にスポーツが入ってきたことは生活にも潤いを与えています。

開設当初福祉行政により、現在は人権擁護委員としてボッチャの競技を人権教室に取り入れることでサンスポの指導員の皆様にお世話になっております。何か不思議な縁を感じます。サンスポのエリアは大変広範囲をカバーし、地域の作業所や親の会などにも支援をいただいています。感謝申し上げます。「サンスポーツ佐久」の今後ますますのご発展を心より願っております。

開設時 佐久市福祉課 神津 公子

サン佐久と私が関わるようになって5年がたちます。ボランティアとして参加したイベントで声をかけていただいたことがきっかけでした。その後もいろいろな場面でお声掛けいただき支援リーダーにも推薦していただきました。その経験からたくさんのこと学び、人とのつながりを築くことができました。

現在、総合型地域スポーツクラブで活動していますが、これらの経験が事業につながり、指導にも活かされています。

支援リーダー 庄子 美智

サン佐久と出会って8年？くらいになります。当初は娘と一緒にサポスタとしてお手伝いさせていただきましたが、次第にもつと深く関わりたいと思うようになりました、今年、支援リーダーになることができました。

まだまだ経験が浅く未熟な私ですが、参加者が楽しいと思っていただけるようなお手伝いをしていきたいと思っています。サンスポーツスタッフの皆さん、掛けそなったら手を差し伸べて下さい！

支援リーダー 森泉 幸子

三浦さん、吉川さんが東奔西走していたのがつい最近の事に思えます。それだけ自分も年を取つたってことですねえ。お陰様で今でもサポスタを続けることが出来ています。

ふれあいウォーク、サッカー大会等、これからも細く長く活動していくつもりです。20周年の時もサポスタができている事を目標に、自分の不摂生をまずは改善しないと…ですね。

サポートスタッフ 内藤 克明

サポートスタッフ 支援リーダーの 皆様より

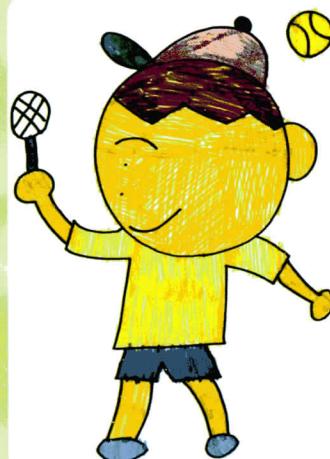
10周年！おめでとうございまーす。

すごーい！すばらしいー！サン佐
久ばんざーい!!(拍手)

サン佐久の愉快な仲間たちに囲まれて楽しい時間を過ごさせてもらつています♪

更なる10年目指し！これからも地域になくてはならないサン佐久になるように、私の体力の続く限り←限界は近いですが……お手伝いしまーす。

支援リーダー 土屋 ひろみ



卓球
サモモ

画:陽だまりの家 市川 輝海

岩村田共同作業センター
山崎 優助

我が家は長男は知的に障害がありますが、アウトドア派で散歩、ハイキング、スポーツが大好きです。在学中頃までは、様々なスポーツクラブなどで教えてもらうことが困難な時代でした。

社会人になります余暇活動の必要性を感じている頃、サンスポートが佐久の地に発足しました。早速私たちは仲間に呼びかけ、ランナーズというグループで、作業所が終わる夕方1時間ほど、体を動かし楽しんでいます。親だけではできないことで感謝です！

利用者（家族）佐藤 かづみ

ランナーズ 楽しみ！

利用者 佐藤 裕介

サンスポート佐久さんに事業所へ来ていただき、様々な運動レクを行っていただいています。利用者さんの障害の程度に応じた工夫をされており、身体を動かせる利用者さんも動かしにくい利用者さんも一緒に楽しんでいます。

利用者さんからは「今度はいつ来るの？」「また来て欲しい！」とサンスポートさんが来るのをまだかまだかと楽しみにしている声が聞かれ、利用者さんにとってなくてはならない存在になっています。今後も利用者さんの笑顔のためにご協力をお願いいたします。

和いわい（職員）長岡 昌

小さい頃から、サッカー教室でやらせてもらっていますが、コーチの指導のおかげで、サッカー（フットサル）が好きになり上達もできました。これからもサッカーを続けていきたいです！

ほのボーノ／イルカクラブ 望月 慎平

サンスプ（サンスポート佐久）は楽しいです。ボールをゆったり投げたり楽しいです。

サンスプの方もやさしいです。学園に来てください。待っています。

体操も楽しいです。ボールを投げたりして楽しいます。

サンスプはとっても楽しいです。皆と楽しんでいます。学園の行事に来てください。

浅間学園 村木 功

一昨年より水泳教室にグループホームのメンバーと参加しています。高校以来のスイミングに不安や戸惑いもありましたが、今シーズンも最後まで通うことができました。平泳ぎやクロールの泳ぎ方を詳しく教えてもらい、メンバーの間でも「教え方がうまく、細かいところまで丁寧に教えてくれる。」と好評です。私は健康維持や体力を付けるために参加していますが、回数も無理のない範囲でしたので気軽に参加することができました。

大人になるにつれスポーツをする機会も減っていく中、健康維持や体力作りのきっかけを与えてくださったサンスプさんに感謝しています。

カントリーロードあおき 奥山 秀一

娘と一緒に保護者として、そして施設職員、サポートスタッフとして、運動に参加しながら私自身が一番楽しませてもらっています。（娘やまわりの人は迷惑!?）

これからも、まわりの人達が体を動かすこと、皆と一緒にゲームをすることが“楽しい”と感じてもらえるように、サンスポート佐久の活動に参加し、私自身が“楽しい”と思う時間を過ごしてゆきたいと思っています。

利用者（家族）／サポートスタッフ
清水 三保子

障害のある人無い人が一緒になって水泳その他色々のスポーツを共にしている今日です。長年の苦労が実り助け合って生きる喜びは言葉では言い表せないので。

また、スタッフの方々のご指導のもと皆さんのが力を合わせて強い心で進んで行かれる素直な心を共にして、こんな素晴らしい教室はないと思います。いつまでも楽しく続けていきたいです。

ふれあいクラブ 高橋 つね子

私は18年前に事故により車イスの生活が始まりました。10年間は車の運転だけが楽しみでしたが、県リハに再入所し、その時に隣のサンアップルで卓球と仲間に出会って新たな楽しみに巡り会いました。でも近所には障害者にスポーツの出来る機会は無く、サン佐久のスポーツクラブが貴重でした。それがきっかけとなり、今では小諸のスマイル卓球、千曲荘病院の賀門卓球教室にも参加して楽しんでいます。

自分に合ったスポーツを見つけ、人生を楽しむための機会を与えるサン佐久です～といいて下さい！

利用者 春原 利一

令和元年記念の年に創立10周年おめでとうございます。当時長野から出張していただき、時には長野に行き、大変な思いの時、東信に開設されると聞き嬉しかったのを昨日のことの様に思います。

スタッフの皆様の熱意で私達、障害者が楽しく活動出来る様に公共施設も改善され、技術的にも精神的にもまたクラブが継続することが出来ました事に感謝し、益々のご活躍をお祈り致します。

佐久市身体障害者福祉協会水泳クラブ
すまいるスイミングサークル

皆と一緒に運動ができるというレベルではなかつた息子に、毎回温かく声をかけて教えて下さり、息子はサッカーも水泳も上達しました。そこで繋がりでできた「ほのボーノ」（サッカー）や「イルカクラブ」（水泳）では、お陰様で、支援が必要なたくさんの子どもたちが楽しく運動することができます。また、私は、コーチたちの皆を繋げる力や一緒に巻き込む魅力に取り込まれ、サポートスタッフとしても時々活動に参加させていただいて、みんなから元気をもらっています。

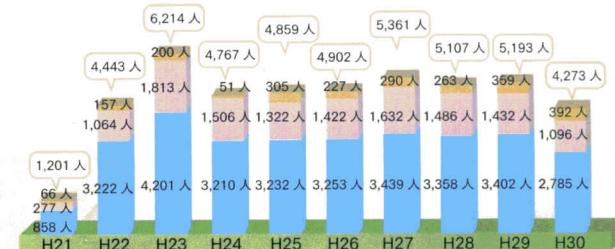
これからも、東信地区の支援が必要な人たちのスポーツをコーディネートして、笑顔いっぱいの元気をください！応援しています。そして、末永くお付き合いのほどをお願いいたします。

利用者（家族）／サポートスタッフ
望月 千佳子

10年振り返って



サン佐久の10年間の人数集計



あれから10年！もう10年！サン佐久開設時に関わらせて頂いた頃は市町村の関係各所への営業、事務所での鳴らない電話番、手作り道具の試行錯誤等々、不安な日々が過ぎて行ったような気がします。手分けをして依頼先に行くようになったのは數ヵ月経つからでした。

今では地域にも浸透し障害児・者、関係者の老若男女に身近にスポーツ・レクリエーションを楽しむ機会が増えたことを嬉しく思います。10年を節目に更にサン佐久が発展されることを期待しています。

元職員／支援リーダー 吉川 美佐子

4年間の勤務でした。“東信はとにかく寒いよ”と聞き赴任しましたが、予想以上の寒さ…しかし、東信の方の熱気は常夏でした。未熟な私に時に厳しいご指摘やご意見を頂くこともありましたが、その度に悩み考える機会を頂いたおかげで、狭かった視野を広げることができました。サンスポーツ佐久での学びの全てが私の基礎になっています。

利用者の皆様、お借りする施設の皆様、無理難題を持ちかけても笑顔で協力して下さる皆様。皆様と共に造り上げてきたサンスポーツ佐久で一緒に活動できることに、心より感謝申し上げます。

サンアップル 玉井 いつき



サンアップルに3年、サンスポーツ佐久に1年在籍しました。サン佐久では、地域に根付いた支援、「利用者にとってよりよい支援」を常に追求していたのが心に残っています。特に印象深いのは、普段スポーツに携わることの少ない地域の皆さまが、楽しむ姿や笑顔になっていく姿に触れ合えたことです。サン佐久での経験が今の仕事にとても役立っています。

今後も益々のご発展をお祈り申し上げます。

元職員
東京都障害者総合スポーツセンター
岡林 悅子

サンスポーツ佐久では、開設準備から約5年間お世話になりました。この10年という歩みの中で本当に多くの方々と繋がり、支えて頂くことができましたことに心から感謝申し上げます。

この信頼関係をいつまでも続けること、世の中の変化に柔軟に対応すること、冒険心を持ってチャレンジすることを“サン佐久魂”として、これからも地域の皆様と一緒に歩んでいけたらと思っております。これからもよろしくお願い致します。

サンアップル 三浦 雄高

開設から5年、東信にサンスポーツの種をまき、根付かせ、花が咲くところまで育てていただき、引き継ぎました。あれからさらに5年…地域の多くの方々のご協力をいただき、おかげさまで職員2名では足りない！と嬉しい悲鳴が出るほど、たくさんの依頼や相談をいただけるまでになりました。

これからはさらに根を深く張り、葉を広げ、また違った色の花を咲かせられるよう、新たな一日・一年を大切に歩んで行きたいと思います。今後とも、皆さまのお力添えをよろしくお願ひいたします。

サンスポーツ佐久 矢崎 萌斗

佐久にある事務所から、東信地区のあちこちへ行きました。遠いところでは車で2時間半かかることもあります。移動時間も多かったです、その分たくさんの方々と関わることができました。皆さんと一緒に体を動かすことができて楽しかったです。

サン佐久のビッグイベントのふれあいウォーキングでは、サポスタさんの大きな支えがあって参加者に楽しんでもらえたことがいい思い出です。

元職員 竹内 千枝



サンスポーツ佐久に来て2年目に突入しました。名前と顔を覚えていただけたらどうか。この10年目という節目にサンスポーツ佐久職員として勤務できることの喜びと今まで積み重ねてきたものを繋いでいく責任を感じています。いつも皆様からいただく言葉や姿は私の力の源です。「できた！」と一緒に見つけ、一緒に喜びを共有できるよう、より良い環境作りを目指していければと思っています。今後もよろしくお願いいたします。

サンスポーツ佐久 日野 真歩

障がい者スポーツ支援センター佐久
サンスポーツ佐久

〒384-0414 佐久市下越16番地5 総合福祉センター「あいとぴあ臼田」内

TEL&FAX 0267-82-6781

E-mail: sunsaku@mx1.avis.ne.jp
<http://w1.avis.ne.jp/~sunsaku/>

サンスポーツ佐久



検索

サンスポーツ
佐久で検索

